

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 6 回		
事 務 局	公民館東分館		
開 催 日 時	1 月 6 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 2 時		
開 催 場 所	公民館東分館 集会室 A・B		
出 席 委 員	浅賀委員 石原委員 嵯峨山委員 栃木委員 中島委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	倉澤副主査 杉山非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 事業の報告及び計画について</p> <p>(2) その他</p> <p>2 配付資料</p> <p>(1) 開催通知 (会議次第)</p> <p>(2) 各事業の報告及び計画に関する資料</p> <p>(3) 平成 2 7 年度事業案に関する資料</p> <p>(4) 平成 2 6 年度小金井市公民館三者合同研修会開催通知</p>		

会 議 結 果

(要点筆記)

〔司会〕浅賀委員

司 会 第23期第6回小金井市公民館東分館企画実行委員の会議を開催する。

1 審議事項

(1) 事業の報告及び計画について

① 成人学校「ひがし子ども囲碁教室」

杉山非常勤 12月の出席者は10名前後だった。残念ながらインドネシアの兄弟が引越してしまい、来年度の全国大会出場、優勝を狙うのは難しくなった。3名の新規加入があった。教室内は活気ある雰囲気。

② 高齢者学級「くりのみ学級」

倉澤副主査 おかげさまで、12/12をもって今年度のくりのみ学級が無事終了した。参加状況、反省会の結果等は別紙の通り。参加者の感想も参考にしながら来年度の企画を立てていきたいと考えている。

今年度は48名中21名が新規参加者だった。平均年齢は昨年度より高くなっていったものの、元気な高齢者が多く、野外研修の出席率が特によかった。地域別に見るとやはり東町からの参加者が多く、地域に根付いた学級と言える。後半になるにつれ、参加者どうしの会話も弾み、交流が深まっていく様子が見て取れ、テーマである「いきいきと仲間づくり」が出来ている手応えを感じた。

参加者に人気のあった企画は例年通り、野外研修や料理、体を動かす講座だった。一方、日韓関係をテーマにした回は内容が期待はずれだったと不評だった。また、講師が早口だったり、マイクを使っても声が小さかったりした講座はやはり参加者より不満が出た。来年度以降の講師人選の際、気をつけたい。

栃木委員 参加者の感想にもあるが、料理の時は男性が参加しにくい様子だったので、男性のみで一班作ってはどうか。

倉澤副主査 その点は担当としても気になっていたもので、来年度そのようにしたい。

中島委員 「日韓マスコミ報道」の講座は、内容がまさに現代の話題だったのでうまくいかなかったのではないかと。以前韓国の講師をお呼びした時は、朝鮮戦争やベトナム戦争を話題として取り上げていたので、参加者も聞きやすかった。政治的な話より、一般論のほうがとっつきやすいと感じた。

司 会 石橋健一さんの講座が好評だったようだが、どのような内容だったのか。

倉澤副主査 元NHKアナウンサーの方で、「脳からはじめる健康づくり」についてお話ししてもらった。内容はもちろん良かったが、さらに声も大きく話し方もゆっくりで、高齢者学級でお話いただくにはとても向いている講師だと感じた。来年度も別のテーマでお願いしようと考えている。

③ 市民講座「ニュース映画に見る昭和史パート1」

倉澤副主査 本日担当が欠席のため、詳細な報告は来月の会議で行いたい。参加状況、感想等はお配りした資料の通り。

中島委員 この講座はパート1～3まで3年度連続で行う予定。初年度は5回目に登戸の研究所に野外研修に行ったが、座学の内容も盛りだくさんなので、2年目以降は5回とも座学にし見学は各自行ってもらおう等、検討しても良い。

④ 成人学校「DIY講座」

杉山非常勤 参加状況、感想等はお配りした資料の通り。先ほど石原委員よりこの講座の評価シートをいただき、担当としてもその通りだと思ったので読み上げさせていただく。「年末の大掃除を控えてタイムリーな企画だった。男性の参加者もあったのが良かった。参加者が覚えようと一生懸命に取り組んでおり、質問も多く意欲的だった。」

毎年恒例のそば打ちはスタッフ側が大変だったが、企画実行委員の皆さんのご協力により、参加者にも満足していただけた。

嵯峨山委員 全回出席者が20名中12名はすごい。

杉山非常勤 男性参加者の出席率が良かった。今年から男性を受け入れたが、とても意欲的でよかった。

嵯峨山委員 男性は退職後、家事をする機会がたくさんあるので、こういった講座の需要はこれからもあると思う。

杉山非常勤 ただDIY講座は今年度で3回連続行っているため、需要があっても来年度は一度お休みして、他の企画を考えようかと思っている。

⑤ 成人学校「ママと一緒のコンサート」「ママと一緒のヨガ」

杉山非常勤 参加状況、感想等はお配りした資料の通り。コンサート当日は委員の皆さん全員お手伝いいただきありがとうございました。初の親子講座で色々心配はしたが、子どもも静かに聴いてくれてよかった。参加者にも大変喜んでいただけたので、来年度にもつなげていきたい。

普段公民館を利用しない若い方を対象とした企画を引き続き考えたい。

嵯峨山委員 コンサート会場がベビーカーで入れ、そのままママの横で聴けたのが良かった。会場は次回以降も同じ場所が良いと思う。

杉山非常勤 1/15のヨガもコンサート当日に宣伝していただいたおかげで、定員を上回る22組の応募があった。コンサートとは違い、体を動かすので子どももハイテンションになると思うので、けが等がないよう注意したい。

中島委員 若い層をターゲットにするのなら、情報をインターネットに載せるべき。

⑥ 新年度の企画

倉澤副主査 27年度事業分担(案)をお配りした。春、秋にバランスよく事業を行いたい。内容をご覧いただき、ご意見をお伺いしたい。

嵯峨山委員 「ニュース映画に見る昭和史」は春からの実施なので、早急に日程と内容を詰めなければいけない。

司 会 「関東の名城」は見学する城はもう決めているのか。

倉澤副主査 この企画は石原委員より講師を紹介していただいた。まだ詳細は決まっていないが、座学1回と見学2回程度で考えている。

石原委員 江戸城、滝山城など、大きくて分かりやすいところがいいのではないか。

中島委員 ある程度こちらで候補を絞って、講師と打合せするのがよい。

倉澤副主査 歴史に関する講座は人気があり希望者は多いと思うが、実際にお城を回りながら講師に解説してもらおうと考えているので、定員は20名前後を定員とする予定。

「東センターまつり」の公民館主催事業について、今年度のロビーコンサートはとても好評だった。やはりまつりには音楽がよく合うと思う。どなたか演奏者にあてがある方がいれば、ご紹介いただきたい。

「くりのみ学級」の開催時期についてはいかがか。

全委員 今年度と同様、5月から12月がよい。

倉澤副主査 了解した。5月から12月の全20回で計画する。講座内容の案を別紙のとおりお示ししたが、その他のアイデアやご意見をいただきたい。

石原委員 「笑いヨガ」はどうか。笑いの体操とヨガの呼吸法を合わせているらしい。

嵯峨山委員 「江戸しぐさ」はどうか。江戸時代の粋なしぐさ教えてもらおう。礼儀作法でもある。シニアにはうけると思う。「落語」は小金井在住の方にお問い合わせはどうか。

倉澤副主査 体を動かす講座が人気があるので、座学の回数を減らしてそういった講座を取り入れてみるのも良いと思う。本日以降でも何か思いついたらご連絡をお願いしたい。

市民講座の文学については、講師に依頼済みで日程とおおまかな内容が決定している。石井先生は今年度くりのみ学級で「東北の文学」についてお話いただき、大変好評だったので来年度は連続講座を企画した。

中島委員 文学講座はもともと人気があり、内容も面白そうなので人気講座になるのではないか。

倉澤副主査 そう期待している。応募状況によっては最高60名程度まで受け入れようと考えている。

成人学校について、春にもう1講座程度実施できればと考えているが、何かいい企画案はないか。

石原委員 小さいお子さんのいるパパを対象とし、子どもとの遊び方を教える講座をしてはどうか。学芸大学のこども未来研究所でそういった講座を行っているようだ。子どもとの遊び方が分からないお父さんが増えているらしい。

杉山非常勤 パパの参加となると、開催は土日のどちらかとなる。土日なら就学しているお子さんも参加できる。検討させていただく。

中島委員 例えば近隣の東児童館がどのような活動をしているか確認し、同様の事業がないか、また公民館で開催する意味があるかについても考えた方がよい。

石原委員 来年度は終戦から70年の節目の年であり、また市民講座のほうで「昭和史」も開催しているので、成人学校でも関連講座を企画したい。例えば横須賀海軍の見学はどうか。

倉澤副主査 交通手段について、電車で各自実費なら問題ないが、バスや有料道路の使用は予算の関係で、他の野外研修との調整が必要。検討させていただきたい。

(2) 次回日程及び今後の諸日程について

倉澤副主査 2/3 (火) 午後2時から公民館三者合同研修会が開催される。テーマ等は資料の通り。企画実行委員の皆さんの参加をお願いしたい。

司 会 次回企画実行委員の会議は、2月3日(火)午前10時から開催する。以上で本日の会議を終了する。